トピックス

伊豆分場に霰（あられ）が降る

伊豆分場は伊豆半島南部の下田市白浜に位置し、比較的温暖な気候にあるため、ほとんど雪は降らず、数年に1度くらい雪が舞う程度です。

そのような温暖な地域ですが、平成24年1月24日の朝8時半ごろから急に霰が降り始め（写真1）、あっという間にあたり一面真っ白になりました（写真2）。降雪時間は30分程度でしたが、伊豆分場前の国道135号線の坂道では積雪のため車が立ち往生し、大渋滞を引き起こしていました（写真3、4）。

この日は伊豆半島各地で積雪があり、交通などで混乱を引き起こしておりましたが、一方で海上ではこの翌日に伊豆半島の大型定置網の1ヶ統でブリが約36トンと非常に大量に入網しておりました。

この霰を降らせた気象条件とブリの漁模様に関係があるのかどうか、非常に興味深いところです。

（山田博一）

写真1 降り積もった霰

写真2 研究室から見た分場駐車場

写真3 135号下田方面からの伊豆分場

写真4 大渋滞となりました